

竹下合格システムの全貌とその利用方法

第 1 本システムにおける 4 つの講座とその目的

1. 基礎・実力養成講座

2. フォローアップ講座

3. ブリッジ講座

4. 竹下合格講座

第 2 受験までのペース配分を考えよ

第 1 期 スタートから2013年 6 ～ 8 月まで

民法・不動産登記法の学習に専念する時期

第 2 期 2013年 7 ～ 9 月から年末まで

会社法・商業登記法の学習を開始するとともに、民法・不動産登記法の
復習をする時期

マイナー科目の一部を始める時期

2014 年目標「竹下合格システム」

第 3 期 2014 年 1 月から 3 月まで

主要 4 科目の復習及びマイナー科目の全部の履修を終了させる時期

第 4 期 2014 年 4 月から本試験まで

第 3 講義の進め方, 学習方法等

1. 講義の方針

2. 受講の仕方

3. 情報の集約化について

4. 自分に最も心地よい方法論を確立せよ